2025年度　　上期

２０２５年１１月４日

みやぎ生協　福祉活動助成金　助成活動報告書

団体名	大崎こども食堂の会	
代表者名	鈴木　光代	
連絡先 TEL：０９０－２８４９－２３１５ FAX：なし		E-mail osaki.kodomo.shokudonokai@gmail.com

１、助成事業報告

助成を受けた事業名	こども食堂「おおさきまんぷくキッチン・秋スペシャル」
事業の目的	「秋スペシャル」と題し、チラシや新聞等で周知し、多くの子どもたちの参加を促す。一方、学生ボランティアを募集し、当会の活動を知ってもらう他、食の大切さや、地域コミュニケーションを学ぶ場を提供する。 食堂では、子どもが「こども食堂」に主体的に参加できるようにするとともに、みんなで食べることで「楽しい食事」を提供する。
事業の具体的内容	10月19日開催。「収穫の秋」にちなみ、寄付された新米を使い、自分好みの「マイおにぎり」作りに挑戦した。おにぎりの中身を数種類準備し、子ども自身が自分で食べる分の他、親や兄弟、スタッフの分も握った。調理室では、豚汁を学生ボランティアの手も借り、60名分を準備。様々な秋の味覚を楽しんでもらうため、デザートには季節の果物として梨・柿・みかん・栗を準備し、ビュッフェ方式で提供した。
活動の開始から完了までの流れ	導入部分として、学生ボランティアによる「おむすびころりん」の絵本の読み聞かせを行った。 その後、自分でおにぎりを握ることを説明し、手洗いをしっかりするよう促した。 会場内に、おにぎりコーナーを設け、一人ひとりラップに茶碗のご飯を乗せて、好きな具材を詰め握り、皿に盛りつけた。その際スタッフが、ご飯や具材の量、ご飯が熱いので気をつけることなど、各テーブルでサポートし

	ながら進めた。 握り終わった親子は、一人ずつ、おにぎり、豚汁、果物、麦茶、箸を助成金で購入したトレーに載せ、各自の席に着き「いただきます」の挨拶で食事をした。 おにぎりをお代わりする子どももいて、何個も握っては食べる姿がみられた。
活動の成果と教訓	参加者数：こども 19 人、大人 13 人、ボランティア 8 人 メンバー15 人　計 55 人 社会福祉協議会の協力を得て学生ボランティアを募集し、大勢の応募があった中から５名を受け入れ一緒に活動したことは、当会の活動の周知の他、学生にとっても貴重な経験になったと感じる。 また、活動日の直前に、古川中学校福祉委員会より食材の寄付を頂き、その時に当会の活動説明とボランティアの募集についても説明する機会をいただいた。当日は福祉委員会のメンバー2 名がボランティアとして参加した。 今回、子ども自身が「おにぎり」を握ったが、初めて握る子どもが多く、自分で作る楽しさを感じていたように思われる。これからも、体験型のこども食堂を開催できるよう工夫していきたい。 予定よりも「おにぎり」を食べる量が多く、炊飯が追い付かない状況となり、スタッフが食べる分が足りなくなる事態となった。今後は、大勢で食べる時は、いつもより食欲が増すということを意識して準備したい。 また、会場のレイアウトを、途中で変える予定だったが、着席した親子を動かすことは難しく、予定のレイアウトに変更できなかったため、壁際のテーブルで食べることになったのは残念だった。
今後の展望など	子どもが自らトレーに載せて配膳できるようになったことから、料理を自分で受け取る際に、食べる量や好き嫌いを自分で決めることができるため、残食が減ると同時に配膳の手間も減らすことができる。 また、助成金を使ってスタッフのユニホームが統一され、他者から見てもスタッフが判りやすくなり、生協店内での声がけもスムーズになった。 今後も寄付の品を活用し、無理のない範囲で食堂を継続したい。その時々で参加スタッフの人数が変わるため、それに合わせたメニューとしながらも、子どもたちが喜ぶメニューとなるよう工夫していきたい。 また、読み聞かせや歌など、食べること以外でも子どもたちが主体的に取り組める活動を取り入れたい。

２、助成金使途報告書

■　収入の部

確保した資金内容	金額（円）	備考
福祉活動助成金	１５０，０００	
合計	１５０，０００	

■　支出の部

費目	内容	予算額（円）	実支出額
備品費	滑らないトレー３６枚 758円×36枚＝27,288円 送料670円	３９，６００	２７，９５８
備品費	カレー皿３６枚 1,265円×36枚＝45,540円 クーポン△100円	６０，４８０	４５，４４０
備品費	エプロン２５枚 792円×25名＝19,800円	７２，６００	１９，８００
備品費	三角巾２５枚 726円×25枚＝18,150円	３１，３５０	１８，１５０
合計		２０４，０３０	１１１，３４８

＊用紙が足りない場合は他の用紙などで補ってください。

１５０，０００円－１１１，３４８円＝３８，６５２円

残額３８，６５２円（後日返還）

３、送付必要書類

① 福祉活動助成金　助成活動報告書
　プリントアウトしたものを１部郵送、データもメールでお送りください。
② 領収書のコピー（郵送）
③ 成果物（活動の様子がわかる写真、または事業で作成したものを郵送）
　＊写真は郵送とメールで送ってください。

おおさきまんぷくキッチン
秋スペシャル

この事業は『みやぎ生協福祉活動助成金』の助成を受けています。

こども無料　大人200円



場　所　みやぎ生協古川南店 集会室

日　時　10月19日（日）
11:30～13:00



問い合わせ先　TEL:090-2849-2315(担当　鈴木)
e-mail:osaki.kodomo.shokudonokai@gmail.com

主　催　大崎こども食堂の会

活 動 の 様 子　2025.10月

今月は、新米を使ったおにぎりを子どもが自分で握って食べるという企画。一人で７個食べた子どももいましたよ。果物も 4 種類、全て寄付の品です。豚汁も野菜たっぷりで美味しかったね。





支援者の方が飾り用にと、柿の枝とイガ栗、ススキを持って来てくれました。子どもたちは、イガ栗のトゲトゲにそっと触って「痛っ・・・」
これも大事な経験ですね(>_<)





秋のフルーツ　梨・栗・柿・みかん
おかわりいっぱいありますよ！



食事の前にボランティアによる絵本「おむすびころりん」の読み聞かせをしてもらいました。





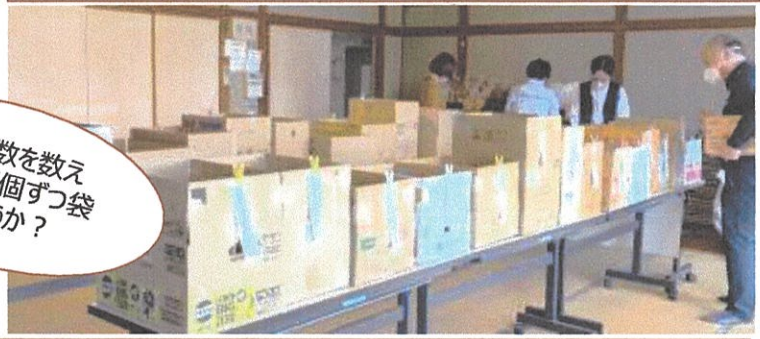
今月は、学生ボランティア 7 名が参加してくれました。調理や食堂の会場作り、食材提供の準備など、大活躍でした。



今月の食材提供は 25 世帯から予約いただきました。寄付いただいた新米を美味しいうちに食べてもらおうと、今月は全て新米をお渡しました。他に野菜やうどん、食パン、ラーメン、缶詰など様々な食品をお渡しできました。もちろん、全て寄付いただいた食品です。



野菜の数を数えてね。何個ずつ袋にいれようか？



今月の活動は『みやぎ生協福祉活動助成金』の助成を受けています。おかげさまで会のユニフォームができました



助成金で購入したオーバル皿 36 枚
11 月使用予定



助成金で購入した滑らないトレー36 枚



「マイおにぎり」を作っています。
具材は、ツナマヨ、こんぶ、
シャケ、どれにするかな？



助成金で購入したユニフォームを着てパチリ。 メンバーへの貸与としました。
オレンジの三角巾が大黒様のよう・・・？

県北部で10人受章

危険業務従事者叙勲　元警察官や自衛官

警察官や自衛官など危険を伴う職務に長年従事した人を顕彰する「危険業務従事者叙勲」が11日発表された。大崎地方からは、元大崎地域広域行政事務組合消防監の上野清彦さん(65)＝涌谷町字三十軒屋敷＝や元県警部の澁谷正浩さん(74)＝大崎市古川福沼＝ら6人が受章する。

発令は11月3日。伝達は省庁別に5日に仙台市の江陽グランドホテルとパレスへいあんで行われる。天皇陛下への拝謁は19日または26日の予定。

受章者は全国360人（うち女性21人）。うち県内は9人（同0人）で、年齢層は61～74歳。内訳は瑞宝双光章1人、瑞宝単光章6人。職種別では、多い順に元自衛官4人、元警察官3人、消防吏官1人などとなっている。

県北部の受章者は次の通り。

米市消防司令長・佐々木敬之(65)登米市迫町北方▽警察功労＝元県警部・佐藤哲(74)栗原市志波姫沼崎▽同＝同・澁谷正浩(74)大崎市古川福沼▽同＝元警視庁警部・菅原清孝(74)加美町字薬師堂◇瑞宝単光章▽警察功労＝元県警部補・氏家勉(73)栗原市若柳字川北元町▽同＝同・遠藤憲悦(74)涌谷町涌谷▽消防功労＝元栗原市消防司令長・今野伸洋(67)栗原市若柳武鎗▽警察功労＝元県警部補・佐々木孝男(73)美里町関根▽同・元神奈川県警部補・村上晴夫(74)大崎市古川沢田

かみフェス　13日

スポーツの日の13日、加美町の鳴瀬川カヌーレーシング競技場で「かみフェス2025」を開催。古川の絵画団体「春光会」の小山田光太郎会長を講師に迎え、小山田会長や千葉県に、水彩や油彩、パステルで仕上げた作品を展示しており、今回が8回目。ことしは9人の睦まじい雰囲気を、柔らかな鉛筆運びと淡い色彩で表現している。8日まで午後1時半から（同店の営業時間は午前11時～午後4時、木曜定休。

まで。入場無料。カヌーやSUP、ゴムボート乗船体験する人は、濡れる可能性があるため着替えを準備する。

会場には唐揚げやラーメン、パン、串焼きなどの出店やキッチンカーが10店並ぶ。

小雨決行。悪天候で中止する場合は町スポーツ団体のインスタグラムなどで知らせる。

問い合わせは中新田体育館＝電話0229(63)5880＝、または中新田B&G海洋センター＝同0229(25)8188＝へ。

市民らモデルの48点　人物デッサン展18日まで　古川

県内の稲刈り71・5％終了　1日現在

県が1日現在でまとめた県内の水稲刈り取り状況によると、刈り取り面積は4万164ヘクタールで、進捗率71・5％だった。刈り取り盛期（進捗率50％以上）は9月25日で、平年と比べ5日早かった。

刈り取り始期（進捗率5％）は9月14日で、平年と比べ5日、前年より2日それぞれ早かった。終期（同95％）は平年が10月14日で、前年は10月12日だった。

大崎地区の作付面積は1万6581ヘクタールで、前年と比較し584ヘクタール増加。県全体（5万8219ヘクタール）の28％を占め、7地区別で最大。このうち1万3023ヘクタールで収穫が終わり、進捗率は78・5％。平年の終期は10月11日となっている。

県は、刈り遅れがないように注意するほか、倒伏した稲は他の稲と別に「刈り分け」を行うように呼び掛けている。

まんぷくキッチン秋スペシャル19日　大崎こども食堂の会

大崎市古川の市民団体「大崎こども食堂の会」（鈴木光代代表）は19日、「おおさきまんぷくキッチン秋スペシャル」をみやぎ生協古川南店で開く。午前11時半から午後1時まで。

同会は毎月1回、市内でまんぷくキッチンを開いており、今回はみやぎ生協福祉活動助成金を受け、秋スペシャルとして実施。野菜たっぷり芋煮汁と新米おにぎり、季節のフルーツを提供する。子どもは無料、大人は200円で参加できる。

予約不要。なくなり次第終了。問い合わせは鈴木代表へ。電話090(2849)23

投資詐欺で1320万円被害　加美署

加美署は10日、町の60代会社員SNS型投資詐欺金約1320万円ました。

同署によると、は6月10日、投サイトに表示さ告を閲覧したとSNSアカウント録を求められ登の後、投資家のタントを名乗るらメッセージが指示された投トに登録。7月ら9月11日までにわたり、株購資金などの名目された口座に振

15。メール i.kodomo.s onokai@gmai